

## 2020年度収支予算

(正味財産増減予算書)

2020年4月1日から

2021年3月31日まで

2020年度予算は、①経常収益は、証券アナリスト受験料を中心に、前年度予算を46百万円上回るが、②経常費用が、講演・原稿料、システム関連費用、会場借室料、広告宣伝費、人件費関連を中心に前年度予算を139百万円上回るため、当期経常増減(評価損益等調整前、以下同じ)は160百万円の経常費用超と、前年度予算(66百万円の経常費用超)に比べ経常費用超幅が93百万円拡大する見込みである。

### 1. 経常収益

経常収益(1,628百万円)は、証券アナリスト受験料を中心に、前年度予算を46百万円上回る見込みである。

#### (1) 受取入会金、受取会費

受取入会金(10百万円)は前年度予算とほぼ同額である一方、受取会費(542百万円)は、個人会員会費の受取増から、前年度予算を3百万円上回る見込みである。

#### (2) 事業収益

事業収益(939百万円)は前年度予算を46百万円上回る見込みである。

証券アナリスト受講料(415百万円)は、第1次レベル講座の新規受講者数の反動減から、前年度予算を11百万円下回る一方、証券アナリスト受験料(166百万円)は、第1次試験受験者数増加から、前年度予算を48百万円上回る見込みである。この間、IRミーティング等企業負担料(248百万円)はほぼ前年度予算並みの見込みである。

#### (3) 受取助成金

資本市場振興財団からの助成金(8百万円)を前年度予算と同額計上している。

#### (4) 基本財産運用益、特定資産運用益

基本財産運用益（56 百万円）は、高利回りの仕組商品の償還に伴い、前年度予算を 9 百万円下回る一方、特定資産運用益（57 百万円）は、リート、株式の配当収入を中心に、前年度予算を 4 百万円上回る見込みである。

## 2. 経常費用

経常費用（1,787 百万円）は、講演・原稿料、システム関連費用、会場借室料、広告宣伝費、人件費関連を中心に、前年度予算を 139 百万円上回る見込みである。

#### (1) 講演・原稿料

講演・原稿料（82 百万円）は、新しいCMAプログラムの教材の作成から、前年度予算を 25 百万円上回る見込みである。

#### (2) システム関連費用

基幹業務システムのソフトウェア更改に伴い、電算機事務費（140 百万円）が前年度予算を 31 百万円上回るほか、減価償却費（98 百万円）も前年度予算を 7 百万円上回る見込みである。

#### (3) 会場借室料

試験会場等の会場借室料（77 百万円）は、五輪開催に伴う大学の教室借用の困難化に伴う貸会議室の利用や受験者数の増加から、前年度予算を 19 百万円上回る見込みである。

#### (4) 広告宣伝費

広告宣伝費（86 百万円）は、協会およびCMA、PBの認知度向上、女性・学生向けプロモーション、ディスクロージャー関係を中心に、前年度予算を 16 百万円上回る見込みである。なお、広告宣伝費については、協会の収支状況に十分配慮しながら、弾力的な支出ないしは支出の見合わせを行うこととする。

#### (5) 人件費関連

役員報酬（51 百万円）は前年度予算を 3 百万円下回るが、給与手当（463 百万円）が新しいCMAプログラムの検討要員の手当などから前年度予算を 53 百万円上回るほか、福利厚生費（77 百万円）も前年度予算を 14 百万円上

回る見込みである。

### 3. 当期経常増減（評価損益等調整前）

これらの結果、当期経常増減は160百万円の経常費用超と、前年度予算（66百万円の経常費用超）に比べ経常費用超幅が94百万円拡大する見込みである。

以 上

2020年度正味財産増減予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:千円)

科目			2020年度 予算額	2019年度 予算額	予算額増減
	公益目的事業会計	法人会計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1.経常増減の部</b>					
<b>&lt;経常収益&gt;</b>					
<b>(1)受取入会金</b>	<b>9,860</b>	<b>0</b>	<b>9,860</b>	<b>9,660</b>	<b>200</b>
法人会員入会金	100	0	100	100	0
個人会員入会金	9,760	0	9,760	9,560	200
<b>(2)受取会費</b>	<b>278,700</b>	<b>263,600</b>	<b>542,300</b>	<b>539,200</b>	<b>3,100</b>
法人会員会費	11,300	11,300	22,600	23,200	△ 600
個人会員会費	252,300	252,300	504,600	500,500	4,100
賛助会員会費	15,100	0	15,100	15,500	△ 400
<b>(3)事業収益</b>	<b>938,996</b>	<b>0</b>	<b>938,996</b>	<b>893,000</b>	<b>45,996</b>
証券アナリスト受講料	414,770	0	414,770	425,800	△ 11,030
証券アナリスト受験料	165,820	0	165,820	118,300	47,520
PB受験料	25,700	0	25,700	25,700	0
PB継続学習料	7,700	0	7,700	7,700	0
国際試験登録・受験料	5,106	0	5,106	5,700	△ 594
会員補講習・登録・継続料	11,500	0	11,500	12,000	△ 500
基礎講座受講・受験料	12,500	0	12,500	12,300	200
対面教育受講料	3,500	0	3,500	2,300	1,200
IRミーティング等企業負担料	248,000	0	248,000	246,700	1,300
セミナー・講演会参加料	11,000	0	11,000	12,600	△ 1,600
広告収入・会報購読料	4,000	0	4,000	4,000	0
推奨図書販売代	8,700	0	8,700	9,100	△ 400
資料頒布代	4,200	0	4,200	2,900	1,300
その他収益	16,500	0	16,500	7,900	8,600
<b>(4)受取助成金</b>	<b>8,000</b>	<b>0</b>	<b>8,000</b>	<b>8,000</b>	<b>0</b>
資本市場振興財団助成金	8,000	0	8,000	8,000	0
<b>(5)基本財産運用益</b>	<b>56,400</b>	<b>0</b>	<b>56,400</b>	<b>65,500</b>	<b>△ 9,100</b>
基本財産受取利息	5,600	0	5,600	17,000	△ 11,400
基本財産受取配当金	50,800	0	50,800	48,500	2,300
基本財産有価証券償還益	0	0	0	0	0
<b>(6)特定資産運用益</b>	<b>45,339</b>	<b>12,000</b>	<b>57,339</b>	<b>53,003</b>	<b>4,336</b>
特定資産受取利息	7	0	7	3	4

科目			2020年度 予算額	2019年度 予算額	予算額増減
	公益目的事業会計	法人会計			
特定資産受取配当金	45,332	12,000	57,332	53,000	4,332
特定資産有価証券償還益	0	0	0	0	0
(7)雑収益	14,800	0	14,800	13,500	1,300
<b>経常収益計</b>	<b>1,352,095</b>	<b>275,600</b>	<b>1,627,695</b>	<b>1,581,863</b>	<b>45,832</b>
<b>&lt;経常費用&gt;</b>					
出題・採点料	37,700	0	37,700	34,900	2,800
講演・原稿料	82,120	0	82,120	56,960	25,160
研究費・謝礼	47,400	70	47,470	46,450	1,020
旅費交通費	27,800	1,900	29,700	31,100	△ 1,400
通信運搬費	63,640	6,700	70,340	70,900	△ 560
電算機事務費	120,900	19,300	140,200	108,752	31,448
印刷製本費	86,680	3,940	90,620	85,400	5,220
会議費	9,400	300	9,700	9,300	400
図書費	2,900	100	3,000	2,020	980
推奨図書仕入費	8,300	0	8,300	6,700	1,600
消耗什器備品費	4,308	20	4,328	2,000	2,328
消耗品費	3,000	600	3,600	2,700	900
会場借室料	76,500	0	76,500	57,300	19,200
賃借料	105,662	5,638	111,300	107,430	3,870
（うち事務所賃借料）	104,312	5,488	109,800	105,300	4,500
清掃費	2,800	200	3,000	3,100	△ 100
修繕費	2,000	0	2,000	200	1,800
広告宣伝費	86,000	0	86,000	70,000	16,000
諸会費	5,600	3,300	8,900	9,100	△ 200
支払手数料	29,358	11,442	40,800	27,440	13,360
役員報酬	45,760	5,120	50,880	53,640	△ 2,760
給料手当	398,440	64,668	463,108	409,890	53,218
臨時雇賃金	6,900	0	6,900	6,800	100
賞与引当金繰入額	55,200	9,200	64,400	56,100	8,300
役員退職給付費用	20,916	1,384	22,300	22,260	40
職員退職給付費用	20,060	5,040	25,100	20,096	5,004
福利厚生費	66,630	10,468	77,098	63,500	13,598
派遣・委託料	74,950	5,000	79,950	70,720	9,230
租税公課	30,200	400	30,600	37,000	△ 6,400

科目			2020年度 予算額	2019年度 予算額	予算額増減
	公益目的事業会計	法人会計			
減価償却費	78,000	20,438	98,438	91,000	7,438
貸倒引当金繰入額	4,300	0	4,300	4,600	△ 300
為替差損	0	0	0	0	0
雑費	6,100	2,500	8,600	11,230	△ 2,630
基本財産運用損(償還損)	50	0	50	0	50
予備費	-	-	-	69,457	△ 69,457
経常費用計	1,609,574	177,728	1,787,302	1,648,045	139,257
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 257,479	97,872	△ 159,607	△ 66,182	△ 93,425
基本財産評価損益	0	0	0	0	0
特定資産評価損益	0	0	0	0	0
基本財産売却損益	0	0	0	0	0
特定資産売却損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 257,479	97,872	△ 159,607	△ 66,182	△ 93,425
2.経常外増減の部					
<経常外収益>					
経常外収益計	0	0	0	0	0
<経常外費用>					
固定資産除却損	0	0	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0	0	0
建物附属設備除却損	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額			△ 159,607	△ 66,182	△ 93,425
一般正味財産期首残高			-	-	-
一般正味財産期末残高			-	-	-